

第7回 運営推進会議 議事録

令和1年9月27日

事業所名	デイサービスセンター「笑くぼ」		
開催日時	令和1年9月25日(水) 15時00分～15時30分		
開催場所	デイサービスセンター「笑くぼ」フロア		
参加者	利用者 1名 (利用者家族 急用のため欠席) (地域住民の代表 体調不良のため欠席)	知見を有する者 1名 地域包括支援センター 1名 事業所職員 2名	
議題	1 運営状況 2 ヒヤリハット・事故報告 3 運営委員からの評価 4 今後の課題		

会 議 録

1 運営状況

○ 利用状況

利用定員17名。利用者人数28名(男性6名、女性22名)。

事業対象者要:1名/支援1:1名/要支援2:1名。

要介護1:7名/要介護2:8名/要介護3:3名/要介護4:5名/要介護5:2名。

○ 月行事

- ・花見ドライブ、ひな祭り、納涼会、敬老会

敬老会では、ボランティアによる津軽三味線の演奏会を開催。地区の組長さんに声をかけて、地域の住民6名参加いただき、利用者と一緒に演奏を鑑賞。「笑くぼ」で普段のどんなことをしているか見ていただいた。また、山日新聞の取材を受け、その様子が9/20の朝刊に掲載された。

- ・毎月1回、回転ずしの外食(7～9月の暑い時期は控えた)。

○ 月行事以外の活動

- ・救命救急講習の受講。
- ・伊勢小学校より「こども110番の家」の継続依頼があり、引き続き地域に貢献させていただく。
- ・自治会よりお花を提供を頂き、道路に面した敷地に植付。

2 ヒヤリハット・事故報告

大きな事故につながる事例はなかった。事故やヒヤリハットが発生した際には、関係機関に報告を行なうと共に、発生した日の内に職員間で原因・対策等を話し合いを行い、再発防止に努めている。

3 運営委員からの評価

(利用者)

- ・最初は心配したが、楽しくやっている。自分で上手く出来ないことを手伝ってくれたりする。デイの畑で作った野菜を、お味噌汁やお新香にしてくれてありがたい。やさしさに包まれたところ。

(知見を有する者)

- ・利用者の俳句や写真をデイ内に飾ってくれて、趣味を生かしてくれている。家に帰ってからも、デイから継続してやることのあるのはありがたい。家庭的な雰囲気だからできるメリットであると思う。

(地域包括支援センター)

- ・災害時、地域の人たちと助け合うにしても、顔を知らないとうまくいかないこともある。地域の人と交流を持ち、顔を知っていただくことが重要。この辺りは、東部第一自治会(住吉地区で一番大きい)となるが、ここの防災計画がとてもよく出来ている。防災計画を練るにあたり、情報交換をしてみてもどうか。

4 今後の課題

○ 今後の予定

月間行事、月1回の外食、おやつ作り、ボランティアによる会 等。

○ 地域に向けての活動

引き続き、地域の方々へ「笑くぼ」がどんなところか知ってもらおう。

地域の行事や防災訓練等を通じて、交流を持つ。

次回、第8回運営推進会議は、令和2年3月の予定